

エボニック、 世界初・再生可能原料由来のイソホロン製品群を発表

- ・ 新製品 eCO シリーズは、CO₂ 排出量を削減し、持続可能性に優れた溶剤、複合材料、コーティング剤の製造を可能に
- ・ 独立機関に認証されたマスバランス方式でコスト効率の高い生産プロセスを実現
- ・ お客様の化石由来の既存製品からの置き換えを容易に、同様に優れた製品性能を提供

エボニック(本社:ドイツ、エッセン)は、アセトンの新たな再利用方法を模索する中でイソホロン化学を発明して以来、世界中の工場でさまざまなイソホロンを出発原料とした製品を開発してきました。発明から 60 年を経た今、エボニックは、100%再生可能なアセトン为原料とする世界初の持続可能なイソホロン製品を開発し、再び化学業界で新たな突破口を開きました。

エボニックは再生可能なアセトンを使用することで、イソホロンの製造プロセスにおいて、CO₂ 排出量を大幅に削減したイソホロンベースの製品を提供します。新しい eCO 製品は、イソホロン「VESTASOL® IP eCO」(ベスタゾル IP eCO)、イソホロンジアミン「VESTAMIN® IPD eCO」(ベスタミン IPD eCO)、イソホロンジイソシアネート「VESTANAT® IPDI eCO」(ベスタナート IPDI eCO) のブランド名で発売されます。今後市場のニーズに応え、さらに川下製品を投入する予定です。

クロスリンカーズ部の責任者を務めるクリスチャン・シュミット(Christian Schmidt)は、「この eCO シリーズは、サステナビリティと環境規制の課題に取り組むお客様に貢献するとともに、エボニックは新しいビジネスチャンスを広げます」とコメントしています。

新しい eCO シリーズ製品は、化石由来の製品と化学的に同じ組成をもち、加工、配合、性能の面で同じ特性を有します。従来のイソホロン製品と比べ、eCO 製品は、地球温暖化係数(GWP)や CO₂ 排出量を大幅に削減できます。例えば、VESTANAT® IPDI eCO は、マスバランス方式によると 75%の再生可能炭素から構成されます。

「新しい VESTA eCO シリーズは、気候中立に向けた第一段階です。次のステップとしては、2022 年中に当社の I-Chain 製品群の全製品に関するライフサイクル分析を更新し、お客様に信頼性の高いカーボンフットプリントに関する情報を提供、明確な削減オプションを示す予定です」と、クリスチャン・シュミット(Christian Schmidt)は続けます。

2022 年 3 月 1 日

本件に関するお問合せ
エボニック ジャパン(株)
コミュニケーションズ
TEL 03-5323-7353
FAX 03-5323-7399
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック ジャパン 株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

「マスバランス方式*」とは、生産工程におけるインプットとアウトプットのバランスを管理する手法です。この手法を用いることで、再生可能なアセトンの購入量と持続可能な最終製品の一致が保証されます。全工程が、国際的に認められた ISCC (国際持続可能性カーボン認証) と REDCert 規格 (欧州再生可能エネルギー指令“RED”に基づく品質認証スキーム) という独立した機関による監査と認証を受け、生産の全段階における再生可能資源の利用を実証します。

エボニックは厳格な帳簿の管理と外部監査に基づくマスバランス方式により、使用された再生可能な原料を追跡しながら、大規模生産を行い、お客様に費用対効果の高いソリューションを提供することができます。

新しい VESTA eCO グレードは、その機械的強度、耐久性、耐薬品性、優れた接着性、低 CO₂ 排出量により、最新のコーティングシステムの塗料、ラッカー、バインダーなどの生産において、持続可能な原材料として使用できるよう設計されています。また、風力発電のブレードや高品質なダッシュボードやトリムの製造に使用する自動車内装用の高性能複合材料、さらには最新の化学合成技術にも適しています。

新しい eCO シリーズの詳細情報および画像については、evonik.com/vesta-eco をご覧ください。

*「マスバランス方式原料から製品への加工・流通工程において、ある特性を持った原料 (例: バイオマス由来原料) がそうでない原料 (例: 石油由来原料) と混合される場合、その特性を持った原料の投入量に応じ製品の一部に対してその特性の割り当てを行う手法。

エボニック インダストリーズについて

エボニックは、100か国以上で事業を展開するスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。2020年度は、122億ユーロの売上、19.1億ユーロの営業利益 (調整後EBITDA) を計上しました。

革新的で収益性の高い持続可能なソリューションをお客様に提案するために、私たちは化学のその先を目指します。「毎日の暮らしを豊かに」という同じ目的のもと、33,000人以上の社員が働いています。

クロスリンカー部について

クロスリンカーは、コーティングおよび接着剤、および高性能エラストマーおよび複合材料のための幅広い製品を提供しています。イソホロン化学に基づく製品のほかに、ポートフォリオには、熱硬化アプリケーションのためのアミン硬化剤が含まれています。製品は、主に機械的強度、耐久性、耐薬品性、優れた接着特性により、産業用途に使用されています。

www.evonik.com/crosslinkers

アジア・パシフィック・リージョンについて

エボニックは、世界経済を牽引し、イノベーションの宝庫であるアジア・パシフィック・リージョンで更なるビジネスの成長を目指しています。2020年度は、28.4億ユーロの売上を計上し、50以上の製造拠点で5,000人以上の社員が働いています。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AG はこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(本プレスリリースは、2022年3月1日にドイツで発表されたものを翻訳しています。)